

令和8年度沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科入試 彫刻専修 出題意図

作品

- ・ 彫刻分野における表現力および造形力を備えているかをみる。
- ・ 彫刻の材料や技法について、専門的な知識を持ち合わせているかをみる。
- ・ 彫刻分野における論理的な考察力を備えているかをみる。

実技試験

- ・ 独創的なテーマ設定と、具体的な構想がなされているかをみる。
- ・ 研究を推進するために必要な基礎的能力をみる。

面接

- ・ 彫刻分野において、幅広い教養と専門的素養を備えているかをみる。
- ・ 作品を現代社会において発信していく目的意識、意欲を備えているかをみる。

令和8年度

沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科環境造形専攻彫刻専修入学者選抜試験

実技試験内容について

日時 : 2月1日(日) 9:00~12:00

課題 : 「今後制作する予定の作品の構想、
又は研究テーマをドローイングで示しなさい。」

用紙 : 用紙は本学で用意する (提出は3枚)

画材用具等 : 自由

集合場所 : 彫刻棟1 2F 入口前

集合時間 : 8時30分

令和8年度沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科入試
彫刻専修の解答・解答例について

1. 作品提出

出題内容が個々の研究テーマに関する作品の提出であり、解答又は解答例を公表することで受験生の作品に影響を及ぼす可能性があること、また著作物にあたることから、解答及び解答例は公表しない。

2. 実技試験

出題内容が個々の研究テーマに関するアイデアに関するものであり、解答も解答例も著作物にあたることから、解答例は公表しない。

3. 面接

出題内容が個々の研究テーマに関するものであり、解答及び解答例がないため公表できない。